

対馬市 トピックス



森の中の幻想的な光の渦

対馬固有種 ツシマヒメボタルの乱舞

6月4日、午後10時頃、美津島町内で撮影。大江正康氏提供。

ヒメボタルは幼虫が陸地で生活する陸生ホタルで、小さいながらも黄金色のフラッシュのような光を早く点滅させます。

隠れた対馬の名所を巡る

つしま HOT SPOT



朝鮮通信使が通った道 「馬場筋通り」

江戸時代に朝鮮通信使が初来日して今年で400周年を迎えます。朝鮮通信使は、1607年から1811年までに12回来日しました。その時、朝鮮通信使一行約450名が通った道が写真の場所で、「馬場筋通り」と呼ばれています。馬場筋通りは旧藩時代、朝鮮通信使への体面も考慮され整備された城下町にふさわしい道路です。

馬場筋通りは馬場先橋から江尻橋までのことをいいます（国道382号線の馬場先橋から八幡宮前を上馬場筋通り、県道八幡宮前から江尻橋までを下馬場筋通りという）。わかりやすく説

明すると親愛保育園前の国道から志まもと前の県道です。今でも幅員はほぼ当時のままで、当時としては結構広いのではありませんか。それだけ朝鮮通信使一行を厚くもてなしていたということなのでしょう。

普段は何気なく通っている道にもしっかりと歴史が隠れています。朝鮮通信使になった気持ちで馬場筋通りを通ってみてはいかがでしょうか。400年前の情景が目の前に写しだされるかもしれませぬよ。

【お知らせ】

観光交流課では、「つしまEOTS POT」に掲載する情報をお待ちしています。「こんなところがあるよ」といったものがありましたら、ドシドシお寄せください。

対馬市役所観光交流課

0920(53)6111

FAX 0920(53)6122

メールアドレス

asightseeing@city-tsushima.jp